ユーザーマニュアル V1.0.2

Omniステーション搭載ロボット掃除機

安全上の注意事項

使用上の制約

- ビニール袋は危険です。窒息の危険があるので、乳幼児の手に届かない場所に保管してください。
- 本ロボット掃除機は、あくまでも家庭環境で床を掃除するためのものです。屋外 (屋外に面したバルコニーなど) や床面以外 (ソファーなど) および商業施設や工場などで使用しないでください。
- ロボット掃除機は、ガードレールのないつり下げ環境（二世帯住宅、オープンバルコニー、家具の上など）で使用しないでください。
- 40°C以上または0°C未満の場所ではロボット掃除機を使用しないでください。床の上でに液体や粘性物がある場合は使用しないでください。
- 本製品のご使用前に、作業中にケーブルが引きずられないよう、ケーブルが床から離れていることを確認してください。
- 壊れやすいものなど（花瓶やビニール袋など）は床に置かないようにしてください。クリーニング中に本製品の邪魔になったり、ぶつかって、貴重品が破損する恐れがあります。
- 本製品は、監督または指示がある場合を除き、身体機能・感覚機能・精神機能が不十分な方や、知識や経験に乏しい方 (お子様を含む) に使用させないでください。
- 本製品を乳幼児のおもちゃとして遊ばせないでください。
- メインブラシクリーニングツールは、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ロボット掃除機の稼働中は、髪の毛、毛皮、指など、人間や動物の体の一部をロボット掃除機の真空吸引口に近づけないでください。
- ロボット掃除機を可燃物（火のついたタバコの吸殻など）の掃除に使用しないでください。
- 硬いものや鋭利なもの（リフォーム時の廃材、ガラス、釘など）をロボット掃除機で掃除しないでください。
- レーザーレンジセンサーのカバー、ロボット掃除機のトップカバー、コリジョンバッファは、ロボット掃除機本体を運搬する際のキャリーハンドルとして使用しないでください。
- ロボット掃除機とOmniステーションのクリーニング・メンテナンスを行う前に、電源を切り、ソケットからプラグを抜いて電源を切断してください。ロボット掃除機やOmniステーションを水中に沈めたり、水ですすいで洗ったりしないでください。
- ロボット掃除機を拭く際には、濡れた布や液体を使用しないでください。
- カーペットの上でモップモジュールを使用しないでください。
- ロボット掃除機を使用する際には取扱説明書の指示に従ってください。不適切な使用法で生じた損害や破損は、すべて使用者の責任です。

バッテリーと充電

- 本製品が著しく損傷している場合でも、本製品を燃やすことは爆発の原因となる恐れがあるため禁止されています。
- 他社製のバッテリー、充電器、ステーションは使用しないでください。
- バッテリーやステーションを分解、修理、改造しないでください。

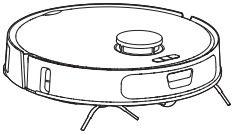
バッテリーと充電

- 製品をラジエーターなどの熱源の近くに置かないでください。
- 湿った布や濡れた手で製品の充電接点を拭いたり、清掃しないでください。
- バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。バッテリーを廃棄する場合は、専門のリサイクル業者にお持ちください。
- 電源コードが破損した場合、危険防止のため、メーカー、メーカーのサービス部門など専門業者に交換を依頼してください。
- 必ず電源を切ってから運搬してください。元の箱と梱包に収納して運搬するようお勧めします。
- ロボット掃除機に水をかけたり、水中に沈めたりしないでください。
- しばらくロボット掃除機を使用しない場合は、フル充電して電源を切り、涼しく乾燥した場所に保管してください。ロボット掃除機は、バッテリーの損傷を避けるため、少なくとも3ヶ月に1回は充電してください。
- バッテリーを取り外す際には適切な工具を使用してください。まず、底面カバーのネジを外します。次に、底面カバーを開き、ターミナルからバッテリーを外します。最後に、バッテリーホルダーからバッテリーを外します。
- バッテリーをロボット掃除機から取り外してから廃棄してください。
- バッテリーを取り外す前に、ロボット掃除機の電源をオフにしてください。

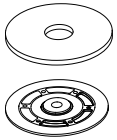
クラス1レーザー製品。本器のレーザーレーダーはクラス1レーザーのGB 7247.1-2012/IEC 60825-1:2014安全基準を満たしており、人体に有害なレーザー光を発生しません。

パッケージ内容

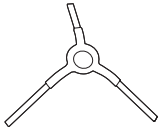
- 本書の製品、付属品、ユーザーインターフェイスなどは概念図で、単なる参考に過ぎません。
- 実際の製品は、製品の更新やアップグレードにより、本書の図とわずかに異なることがあります。
- 両者の間に相違がある場合は、実際の製品が優先されます。



ロボット掃除機×1



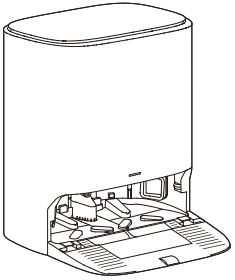
ウォッシャブルモップモジュール×2



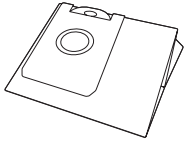
サイドブラシ×2



クリーニングナイフ×1本



Omniステーション×1



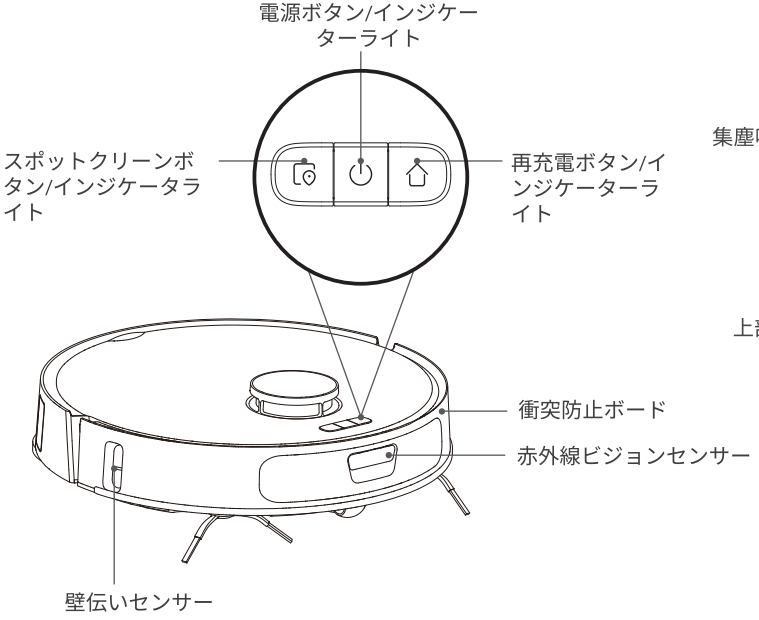
ダストバッグ×1

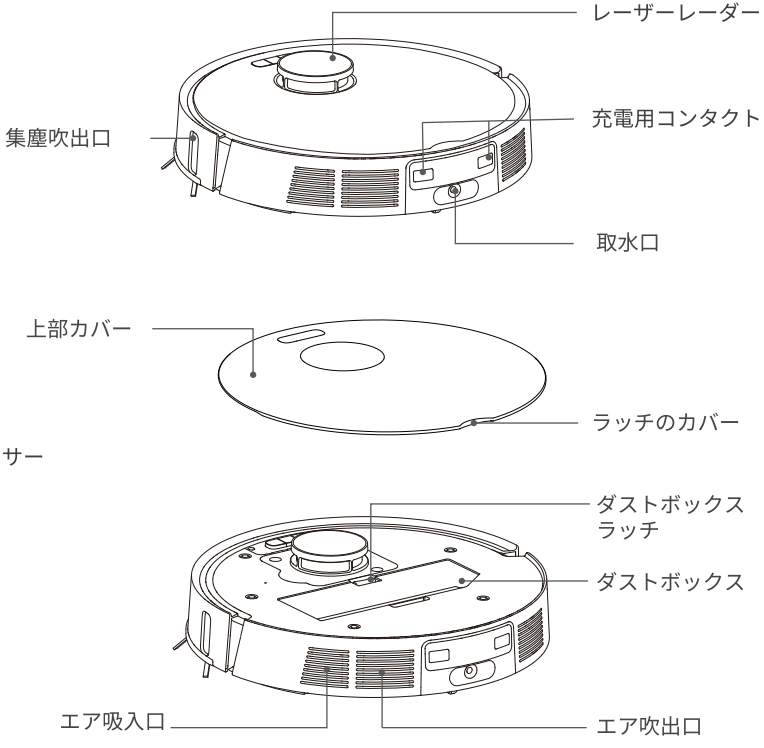


クイックスタートガイド×1

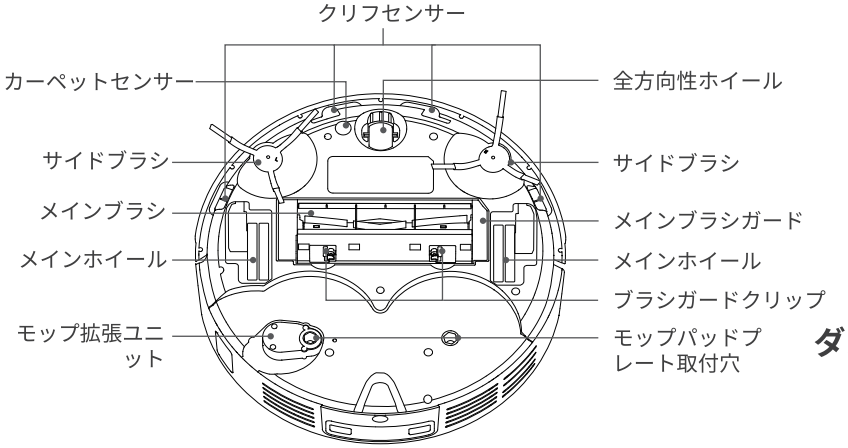
概要

ロボット掃除機の上面図

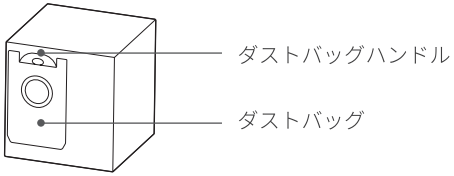




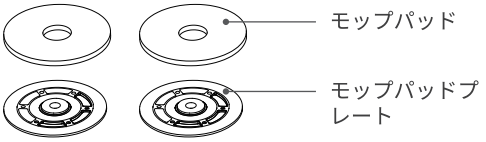
ロボット掃除機の底面図



ダストバッグ



ダストボックス





ロボット掃除機のLEDインジケーターパターン

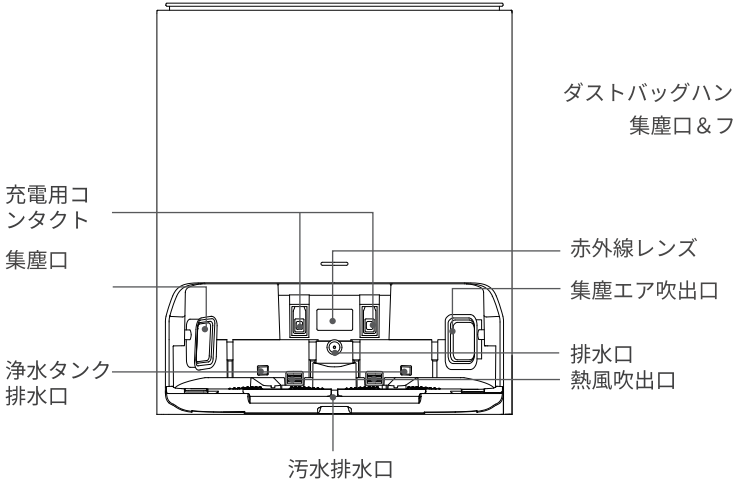
LEDのステータス			デバイスのステータス
⏻	白	常灯	待機中/掃除中/フル充電完了/リモコン操作中
		ゆっくり点滅	清掃の一時停止
		ループ点滅	電源を入れる/充電する
		素早く点滅して消灯	電源オフ
	赤色	急速点滅	デバイス異常
⌂	橙色	常灯	充電のために戻る
		ゆっくり点滅	再充電のために戻る途中で停止
	白	常灯	スポット清掃
		点滅	スポット清掃の一時停止
+ ⏻ + ⌂		素早く点滅して消灯	リセット中
		急速点滅	OTAアップグレード/音声プロンプトの言語を切替中
		オフ	サイレントモードがオンです

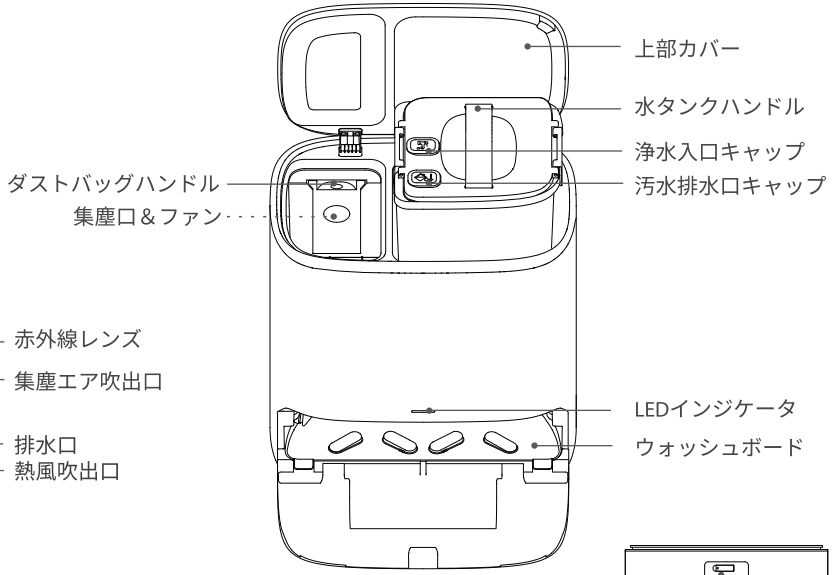
Wi-Fi接続時のLEDインジケーターパターン

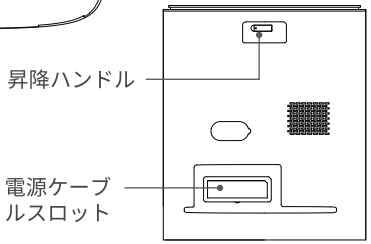
LEDのステータス			デバイスのステータス
⌂	橙色	ゆっくり点滅	Wi-Fi接続の待機中/Wi-Fiパスワードエラー
		急速点滅	Wi-Fiネットワークに接続中
		3秒間点灯して消灯	Wi-Fiネットワークに接続されました

Omniステーション

正面図





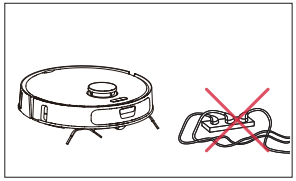


背面図

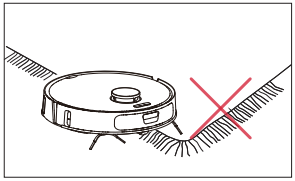
OmniステーションのLEDインジケーターパターン

LEDのステータス			デバイスのステータス
	白	5 秒間点灯して消灯	ロボット掃除機はドック上にあるものの、充電が開始されない
			ロボット掃除機がステーションにありません
		ループ点滅	自動排出の開始
			ロボット掃除機に水を加えます
			モップパッドを自動クリーニング
		5秒間ループ点滅してオフ	ロボット掃除機が充電中です
			モップパッドを乾燥中
	赤色	ループ点滅	汚水タンクが満杯か、正しく取り付けられていません
			浄水タンクが空か、正しく取り付けられていません
			ウォッシュボードが正しく取り付けられていない、またはブロックされています

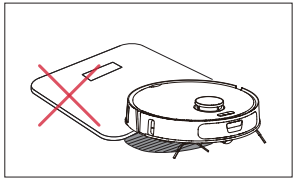
使用前の注意事項



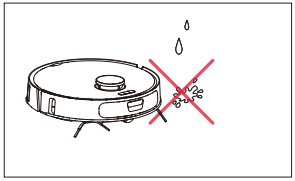
ロボットが絡まる恐れのあるプラグや電源コードを片づけてください。



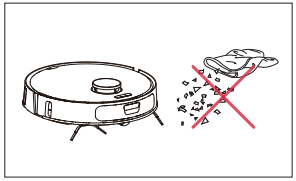
掃除の効率を上げるため、カーペットの端のタッセルを、下に折り込んでください。



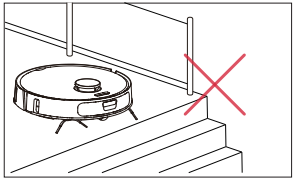
体重計を、掃除したい場所の外に移動させてください。



濡れた面や水たまりのある床の上でロボット掃除機を使用しないでください。



床面から、モップや紙片を取り除いてください。



ロボット掃除機の落下を防ぐため、階段の端や落差のあるところから清掃を始めないでください。

使用前の準備

Imou Life アプリ

利用可能なすべての機能をご利用いただくには、ロボット掃除機をImou Life アプリで操作するようお勧めします。

- スマートフォンが**2.4Ghz**のWi-Fiネットワークに接続されていることをご確認ください。
- Wi-Fiパスワードに" "や**スペース**が含まれていないことを確認してください。

下のQRコードをスキャンするか、アプリストアで「Imou Life」アプリを検索してアプリをダウンロードし、インストールします。アプリのインストール完了後、アプリを起動し、ホーム画面右上の 「+」 をクリックし、ロボット掃除機または梱包箱に記載されているQRコードをスキャンしてください。アプリの指示に従って、ロボット掃除機を追加してください。

App Store でダウンロードしてください

Google Play で入手してください

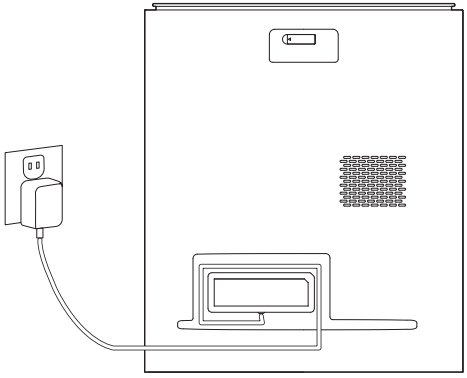
工場出荷時の設定に戻す

ロボット掃除機がアプリに正常に接続できない場合は、Wi-Fiをリセットして再度ロボット掃除機を追加してください。

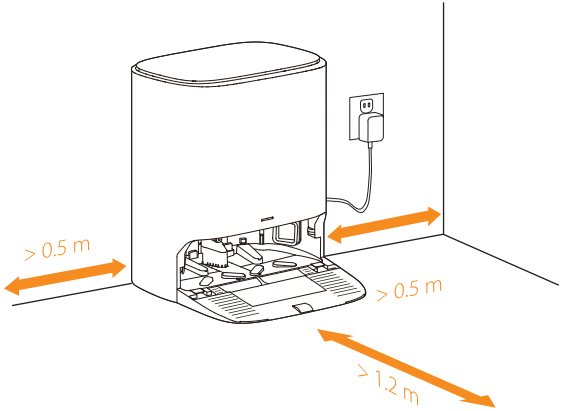
⌂と⏻ を同時に 5 秒間長押しします。⏻ インジケーターライトが白色に点滅し、⌂ インジケーターライトがオレンジ色に点滅して消灯すると、ロボット掃除機は30秒以内に再起動します。次に、「Wi-Fiがリセットされました」という音声プロンプトが聞こえ、デバイスがネットワークが接続されるまで待ちます。次に、アプリの指示に従ってロボット掃除を追加します。

設置と使用/準備

1 電源ケーブルをコンセントに接続します

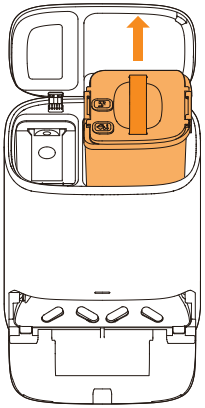


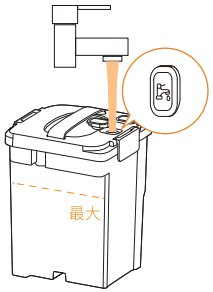
2 Omniステーションを設置します



3 浄水タンクに水を入れます

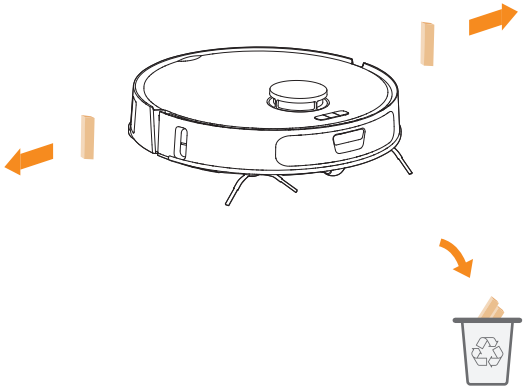
- 浄水の消費量は、アプリで設定したモップパッドのクリーニング頻度に影響されます。
- 最大ラインを超えると、水がこぼれます。
  洗剤や消毒剤は使用しないでください。
- 空気が入らないように、水を入れた後はゴムキャップをしっかりと締めてください。



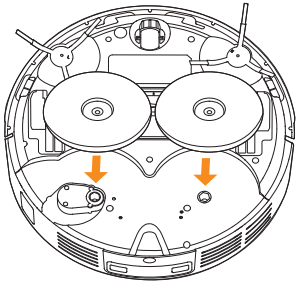


4 保護ストリップを外します

平らな面にロボット掃除機を置き、保護材を取り外します。

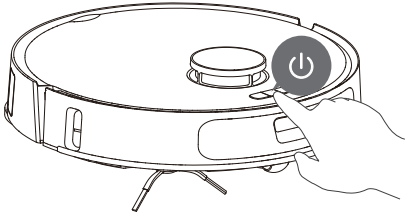


5 モップユニットを取り付ける



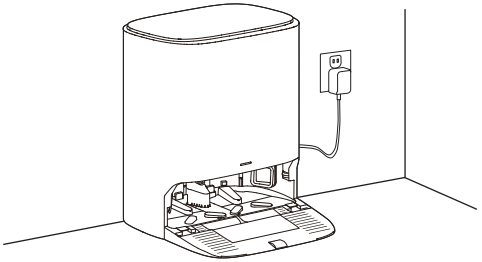
6 電源を入れます

⏻ を3秒間長押しして、ロボット掃除機の電源を入れます。



7 ロボット掃除機をフル充電する

⌂ を押して、充電のためにロボット掃除機をステーションに呼び出します。





設置と使用/説明

1 オン/オフ

⏻ を3秒間長押しすると、ロボット掃除機をオン/オフできます。

ⓘ 充電中はロボット掃除機の電源を切ることはできません。

2 掃除の開始

- ⏻を押してグローバルクリーニングを開始します。ロボット掃除機は初めてクリーニングを完了した際、部屋の最初のスキャンに基づいてマップを作成します。以降、ロボット掃除機は各ゾーンを壁際から清掃し、ジグザグに進みます。
- を押してスポットクリーニングを開始します。ロボット掃除機は本体を中心に1.5m×1.5mの正方形のエリアを清掃します。

3 自動再充電/手動再充電

- ロボット掃除は清掃終了後、あるいは清掃中にバッテリーが十分であれば、自動的にステーションに戻って充電を開始します。
- ロボット掃除機の清掃中に ⌂ を2回押すと、充電のためステーションに呼び戻されます。

ⓘ ロボット掃除機がステーションから掃除を開始しない場合、ロボット掃除機がステーションを見つけられない状態にある可能性があります。手動でロボット掃除機をステーションに置いて充電を開始します。

4 スタンバイ/スリープモード

ロボットが満充電でしっかりとドックに設置されている状態で、⌂ ボタンを3秒間押し続けると、省電力のスタンバイモードが有効になります。

ⓘ このモードは、ロボットのバッテリー残量が90%未満になるか、掃除を開始すると、自動的に解除されます。

5 工場出荷時の設定に戻す

ロボット掃除機をステーションから外し、⏻ボタンと ⌂ ボタンを同時に5秒間長押しします。

6 空にする

掃除ロボットが清掃後にステーションに戻ると、自動的に自動排出が開始されます。

定期メンテナンス

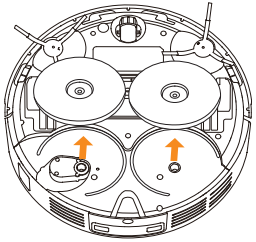
掃除機の最高性能を維持するために、以下のメンテナンス頻度を参考にしてください。

ⓘ 柔らかく清潔な布を使用して部品を拭き、洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。

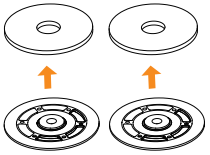
部品		メンテナンス頻度	交換頻度
ロボット掃除機	衝突防止ボード	1カ月に1回	/
	赤外線センサー	1カ月に1回	/
	壁伝いセンサー	1カ月に1回	/
	レーザーレーダー	1カ月に1回	/
	充電用コンタクト	1カ月に1回	/
	クリフセンサー	1カ月に1回	/
	メインブラシ	必要に応じて	240時間のクリーニング後
	サイドブラシ	必要に応じて	150時間のクリーニング後
	モップクロス	必要に応じて	180時間のクリーニング後
	ダストボックス	必要に応じて	/
	フィルター	必要に応じて	150時間のクリーニング後
	メインブラシガード	必要に応じて	200時間のクリーニング後
Omniステーション	赤外線レンズ	1カ月に1回	/
	排水口	必要に応じて	/
	ウォッシュボード	各掃除の後に	/
	水タンク	必要に応じて	/
	集塵口＆ファン	1カ月に1回	/
	ダストバッグ	必要に応じて	対応するインジケーターライトが点灯した場合

モップパッドをクリーニング

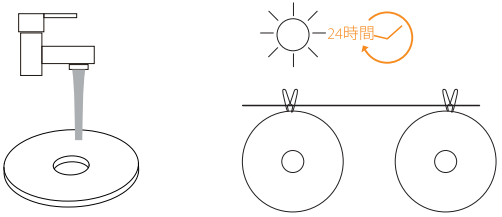
1



2

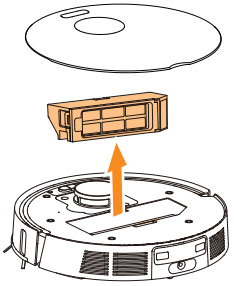


3

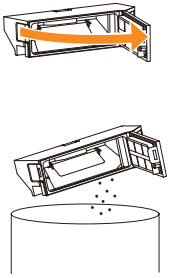


ダストボックスとフィルターの掃除

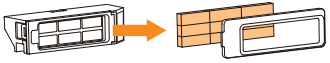
1



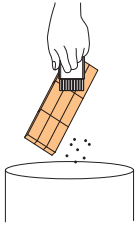
2



3

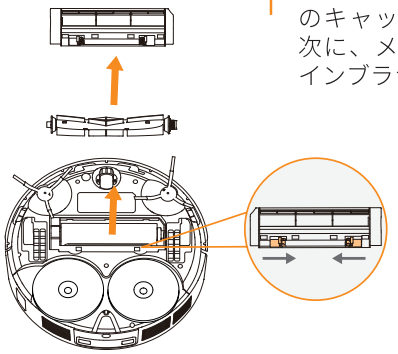


4

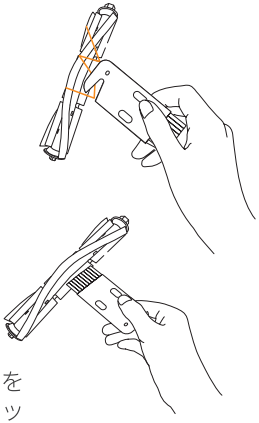


メインブラシの清掃

1 メインブラシのカバーにある2つのキャッチを同時に押します。次に、メインブラシカバーとメインブラシを取り外します。



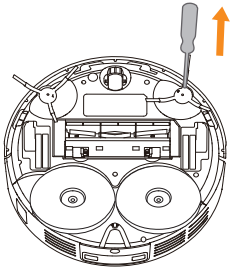
2 小型クリーニングナイフで、メインブラシから、絡まった髪の毛や動物の毛を切断します。クリーニングナイフの他端にあるクリーニングブラシで、メインブラシを清掃します。



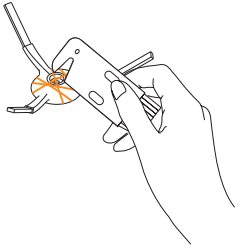
3 メインブラシとメインブラシカバーをサイド取り付けます。押して、キャッチを固定します。

サイドブラシの清掃/交換

1 サイドブラシのネジを取り外します。



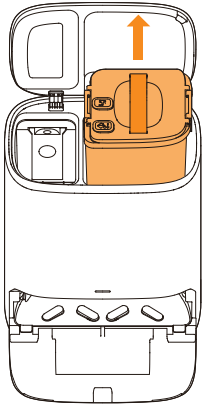
2 サイドブラシの清掃

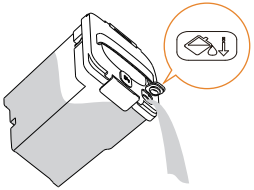


浄水タンクのメンテナンス

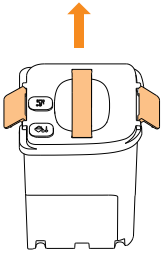
- ステーションを清掃する前に、ロボット掃除機がステーションにドッキングしていないことを確認してください。
- 部品は完全に乾かしてから、再度取り付けてください。

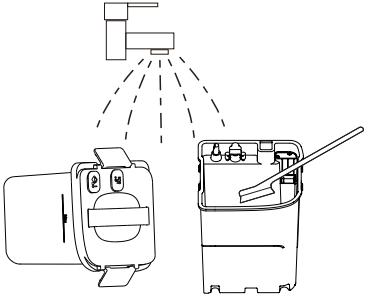
1 水タンクを取り出します汚水タンクのキャップを開けて汚水を排水します





2 上蓋のノブを掴んで上蓋を開けます。次に、ハンドルを持って浄水バッグを持ち上げます。水バッグと水タンクはそれぞれ分けて丁寧に洗ってください。

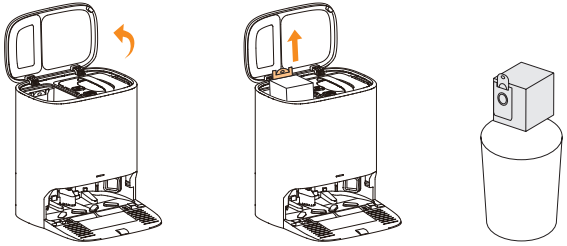




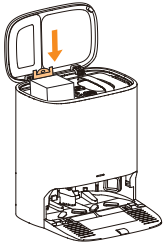
ダストバッグの交換

ダストバッグが一杯になると、ステーションのインジケーターライトが赤でブレス点灯し、アプリに通知されます。速やかにダストバッグを交換してください。

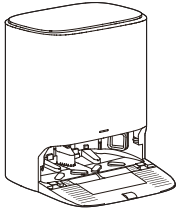
1 ダストバッグハンドルを引き上げ、ダストバッグを取り外します



2 新しいダストバッグを取り付けます

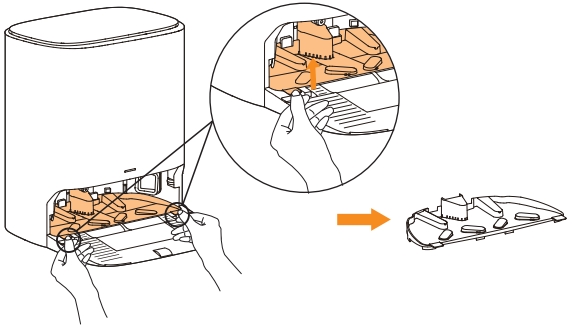


3 上部カバーを閉じます

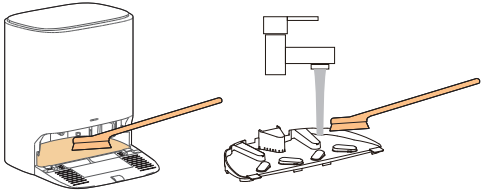


ウォッシュボードの洗浄

1 ウォッシュボードを取り出します。



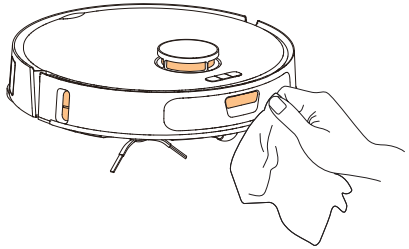
2 ウォッシュボードをきれいにして完全に乾燥させてから、再度取り付けてください。



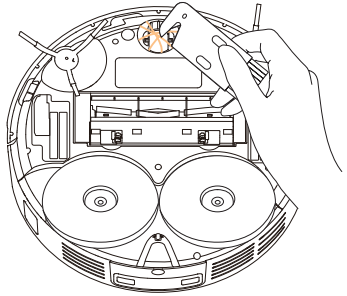
その他の部品のメンテナンス

ロボット掃除機内のすべてのセンサーや一部の部品を、柔らい清潔な布で拭いてください。洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。

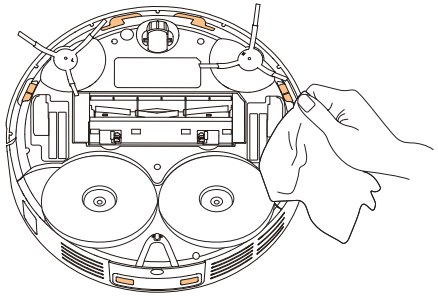
1



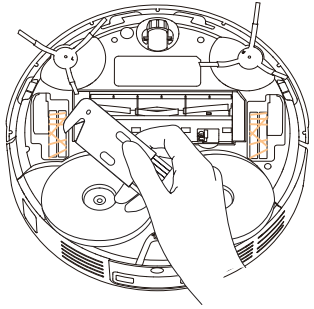
2



3

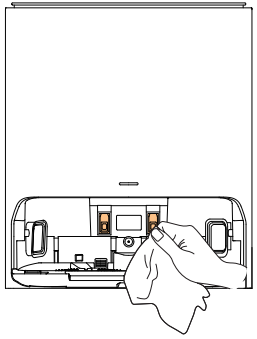


4

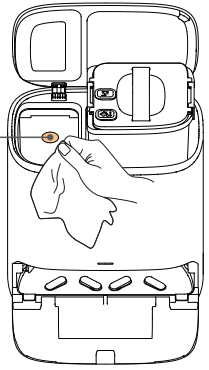


その他の部品のメンテナンス

5



6



バッテリーの手入れ

- ロボット掃除機には高性能リチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリーの性能を維持するため、毎日充電してください。
- しばらく使用しない場合、電源を切ってから保管してください。ロボット掃除機は、バッテリーの損傷を避けるため、少なくとも3ヶ月に1回は充電してください。
- 最適な性能を確保するため、約800時間のクリーニング後にバッテリーを交換することが推奨されます。

トラブルシューティング

掃除機の動作中に異常が発生すると、電源インジケーターライトが赤で速く点滅します。異常の内容によっては、音声プロンプトが聞こえることがあります。考えられる原因については下表を参照してください。

音声プロンプト/問題	考えられる原因	対策
Wi-Fi接続に失敗しました	• Wi-Fiネットワークエラー。 • Wi-Fiアカウントまたはパスワードが正しくない。 • ロボット掃除機の接続準備ができていない。 • モバイルアプリエラー。	• Wi-Fiネットワークの範囲内でロボット掃除機をご使用ください。 • Wi-Fiアカウントを確認し、パスワードを再入力するか、ロボット掃除機をリセットしてください。 • ユーザーマニュアルに従って、ロボット掃除機を工場出荷時設定に戻してください • モバイルアプリを更新して再試行してください。
電源が入りません	• バッテリー残量が少ない。 • 質問が異常。	• 使用する前にロボット掃除機を充電してください。 • 温度が0°C（32°F）未満または40°C（104°F）以上です。0°C～40°Cの温度範囲で掃除機をご使用ください。t
ロボット掃除機が充電できません	• Omniステーションが電源に接続されていない。 • 充電用コンタクトが汚れている。 • 充電用コンタクトが十分に接触していない。	• ステーションの電源コードが正しく差し込まれていることを確認してください。 • ロボット掃除機の充用コンタクトと充電ドックの充電センサーヘッドを定期的に清掃してください。 • サイドブラシなどによる接触不良の可能性を排除してください。手動で掃除機を再配置してみてください。
掃除機を再起動する前に、ダストボックスを元通りに戻してください	ダストボックスが取り外されている。	ダストボックスを元に戻し、正しく取り付けられていることを確認してください。
全方向性ホイールが固着していないか確認してください	全方向性ホイールが固着している。	全方向性ホイールを清掃してください。
メインブラシが固着していないか確認してください	メインブラシが固着しています。	メインブラシを清掃してください。
サイドブラシが固着していないか確認してください	サイドブラシが固着しています。	サイドブラシを清掃してください。

トラブルシューティング

音声プロンプト/問題	考えられる原因	対策
ファンの異常	ファンの異常	• ファンが物に遮られていないことを確認してください。 • ファンチャネル、フィルター、ダストボックスを乾燥させ、障害物を排除してください。 • デバイスを再起動します。
レーダーが覆われている、または新しい場所に移された。	• レーダーが覆われている。 • 衝突防止板が固着している。 • ロボットが動かなくなる可能性がある。	• レーザーレンズを乾いた柔らかい布で拭いてください。 • 衝突防止板の周りの異物を取り除いてください。 • 掃除機を障害物がない広い場所に置き、再起動してください。
衝突防止板が固着しているかを確認してください	• 衝突防止板が固着している。 • ロボットが動かなくなる可能性がある。	• 衝突防止板の周りの異物を取り除いてください。 • 掃除機を障害物がない広い場所に置き、再起動してください。
衝突防止センサーを清掃してください	右側の衝突防止センサーのレンズが汚れている。	右側の衝突防止センサーを拭いてください。
落下防止センサーを清掃してください次に、危険な場所から遠ざけてから、掃除機を起動してください。	掃除機が起動すると落下防止センサーが動作し始める。	落下防止センサーを取り外して清掃します。次に、水平な広い場所に移動してから、起動します。
バッテリーが破損しているか、正しく取り付けられていません	充電中にバッテリーに異常が発生しました。	バッテリー残量が不十分です。充電してから使用してください。
ロボット掃除機が特定の領域を見逃しています	壁センサーまたは落下防止センサーが汚れている可能性があります。 乾いた柔らかい布で拭いてください。	乾いた柔らかい布で拭いてください。
清掃能力が弱っているか、灰が漏れています	ダストボックスが満杯になっている、フィルターが詰まっている、メインブラシに異物が絡まっている。	ダストボックス、フィルター、メインブラシを適時に清掃してください。

トラブルシューティング

音声プロンプト/問題	考えられる原因	対策
掃除中にバッテリー残量が不足しました。掃除機は再充電されましたが、掃除を再開していません	• ロボットが「動作停止」モードに設定されている。 • 手動で再充電しても、ロボットが掃除を再開しない。	• ロボット掃除機がアプリで「動作停止」モードに設定されていないことを確認してください。 • 手動で再充電したり、Omniステーションに戻したりしても、ロボット掃除機が掃除を再開しない。
スポット清掃後や移動後に、ロボット掃除機がステーションに戻りません。	• 再配置がマップと一致しない。 • ロボットとステーションの距離が遠すぎる。	スポット清掃後、もしくは、遠くに離れてしまった場合に、掃除機はマップをもう一度作成します。ロボット掃除機を手動でステーションに置き、充電します。
ロボットが予定のクリーニングを行わない	• バッテリー残量が15%未満。 • ロボットが「動作停止」モードに設定されている。	• バッテリー残量が15%以上でなければ、ロボット掃除機は予定のクリーニングモードを開始しません。掃除機を毎日充電してください。 • 「動作停止」モードを無効にします。
バッテリー残量が不足しています。充電のために、掃除機を呼び戻してください。	掃除中にバッテリー残量が低下した。	使用前に充電してください。
水の通り道がふさがれていないかを確認してください	廃水タンクのパイプが詰まっている。	クリーニングブラシを使用し、クリーニングシンクとフィルターネットの清掃を行ってください。
充電のためにステーションに戻ることができません。Omniステーションが見つかりません。	• ステーションが電源に接続されていない。 • ロボット掃除機とステーションが同じマップ上にない。 • ロボット掃除機がステーションまでたどり着けない。	• ステーションが電源に接続されていることを確認してください。ボタンのLEDは点灯しています。 • ロボット掃除機とステーションが同じマップ上にあることを確認してください。 • ロボット掃除機をステーションに近づけ、帰路に障害物がないことを確認してください。
ファームウェアアップデートが失敗しました	• ネットワーク接続エラー。 • ロボット掃除機の接続が切断された。 • ロボット掃除機のバッテリー残量が15%未満。 • ロボット掃除機がアップデート中にステーションになかった。	• ロボット掃除機がWi-Fi電波の良好な場所にいることを確認してください。. • ロボット掃除機をアップデート中に起動させてください。 • アップデート中、ロボット掃除機のバッテリー残量は15%以上必要です。 • アップデート中、ロボット掃除機がステーション上にあることを確認してください。

トラブルシューティング

音声プロンプト/問題	考えられる原因	対策
ロボット掃除機が充填のためにステーションに戻れません。ステーションの周囲の障害物を取り除いてください	ステーションの周囲には障害物があります。	ステーションの正面から1.5m以内にある物を撤去してください。
ロボット掃除機がステーションに置かれているのに、音声プロンプトから「カーペットが検出されました」と聞こえます	• ロボットの充電コンタクトがステーションのピンと接続されていない。 • ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。ロボット掃除機をステーションに置き、充電されていることを確認します。
ロボット掃除機はステーション内で回転し続けた後、清掃のためにステーションを離れます	• ロボットの充電コンタクトがステーションのピンと接続されていない。 • ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。ロボット掃除機をステーションに置き、充電されていることを確認します。
汚水タンクの故障	• キャップがしっかり密閉されていない。 • 汚水タンクが要求通りに設置されていない。 • 排出口が詰まっている。	• 汚水タンクのキャップをしっかりと密閉してください。 • 必要に応じて汚水タンクを設置してください。 • 廃棄物排出口にある物を取り除いてください。
集塵できない	• ロボット掃除機とステーションの集塵口が塞がれている。 • ステーションの蓋が閉まっていない。 • ダストバッグが満杯。 • ロボット掃除機のダストボックスが塞がれている。	• 各集塵口に付着している物を適時、取り除いてください。 • カバーの蓋が閉まっていることを確認してください。 • ダストバッグを新しいものに交換してください。 • ダストボックスを清掃してください。
ステーションのアップデートに失敗しました。	ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。